

通学対策部会

スクールバスの運用についての検討経過

検討の経過

スクールバスの運用について調査検討

スクールバスを運用するにあたっての課題について検討をすすめている。

○バスルートに関すること

- ・中学校再編計画（令和元年10月）に挙げられた、中学校再編スクールバス路線図（案）をもとに検討していく。
- ・杉生発（1号車）、柏原発（2号車）、槻並発（3号車）の3ルートで考える。
- ・杉生発（1号車）の停留数が多いので他ルート（槻並発3号車）との調整で検討する。

○乗車時間や時刻表に関すること

- ・基本は登校時1便、下校時2便で考える。
- ・時刻表は新設校の校時表を基に検討する。

○乗降場所等に関すること

- ・乗降場所については生徒人数の変化などを考え、毎年見直しが必要。

○安全対策や通学支援に関すること

- ・新設校での乗降場所、駐車場については、生徒の動線も考えた安全対策を検討する必要がある。
- ・大雨など気象変化への対応策を検討する。

○平常時以外の対応に関すること

- ・土日の部活動や夏季休業など長期休業期間についても検討する。